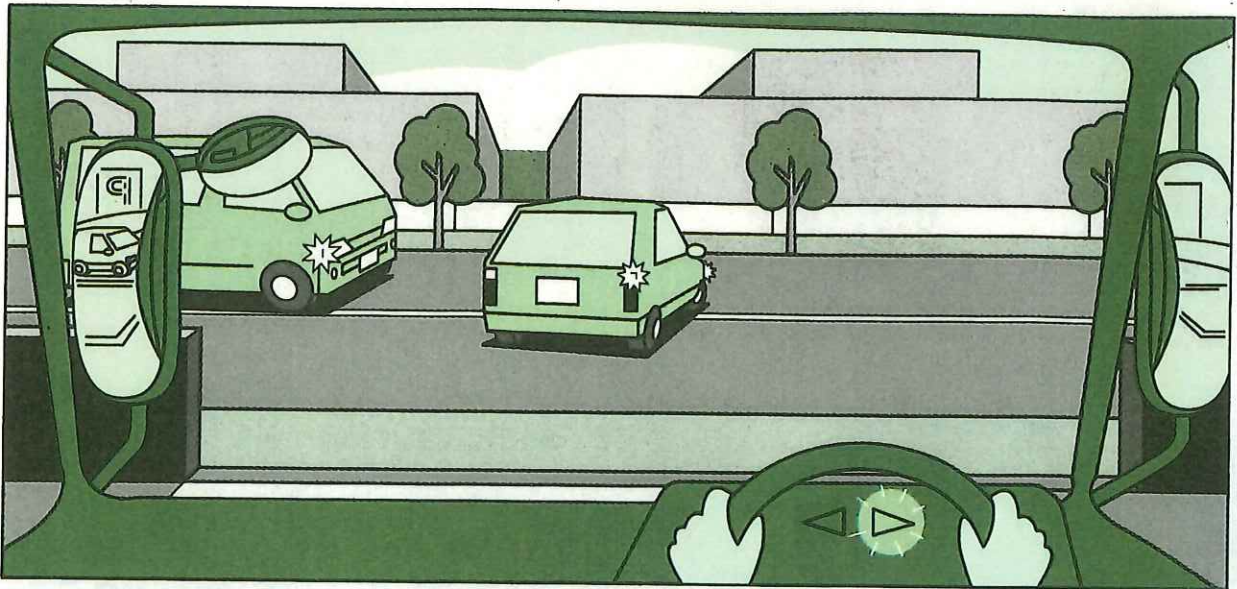


危険予知訓練 (KYT) シート：交通事故防止編 あなたならどうしますか？

〔第 148 回〕「駐車場内から右折で車道へ進入」

状況

あなたは前車に続いて、駐車場から歩道を横切り、右折して車道に出ようとしています。前方には、右折で駐車場に入ろうとしているワンボックスカーがいます。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



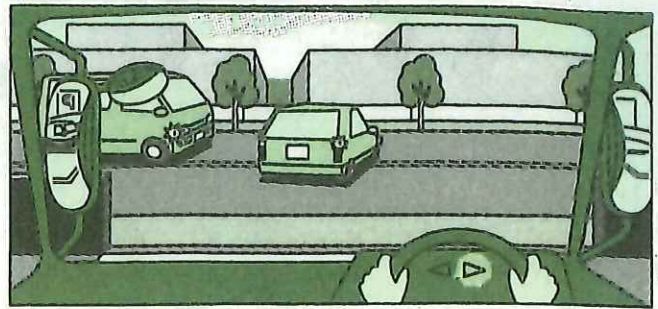
◆どのような危険がありますか？

◆どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

危険予知訓練 (KYT) シートの解説

▶ 交通事故防止編

あなたは前車に続いて、駐車場から歩道を横切り、右折して車道に出ようとしています。前方には、右折で駐車場に入ろうとしているワンボックスカーがいます。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



どのような危険がありますか？

- ①歩道を通行してきた歩行者や自転車と衝突する危険があります (図1)。
- ②右側を走行してくる自動車と衝突する危険があります (図2)。
- ③右折した際、ワンボックスカーの側方を通過してきた二輪車と衝突する危険があります (図3)。

どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

- ①「前車が右折できたのだから」と、安易に前車に続いて右折すると、歩道を通行してくる歩行者や自転車を見落とし衝突する危険があります。歩道を横切るときは、一時停止が義務づけられています。歩道を横切り車道に出る場合は、必ず一時停止して左右の安全を確認してから進入しましょう。また、塀などで出入口が死角になっている場合は、一時停止はもちろん、より一層の注意を払って安全確認を行きましょう。
- ②歩道周辺ばかりに注意が傾くと、道路の右側から走行してくる車を見落とす危険があります。危険を認知できなければ、対応は不可能です。運転中は注意を1か所に集中させずに、周囲を万遍なく確認するよう習慣づけましょう。また、駐車場や構内から車道に出る際、接近する車を確認した時は、一時停止して車を先に行かせましょう。一般ドライバーをヒヤッとさせないのも、プロドライバーの役割です。
- ③この場面では、右折待ちのワンボックスカーが見えます。右折待ちで停止している車がある時は、その側方が死角となり、二輪車などを見落とすおそれがあります。右折する時は、停止車両の側方から二輪車などが走行してこないか、しっかり確認しましょう。特に、進路を譲られた時は安全確認を疎かにしがちなので注意しましょう。このほか、トラックは内輪差が大き

図1

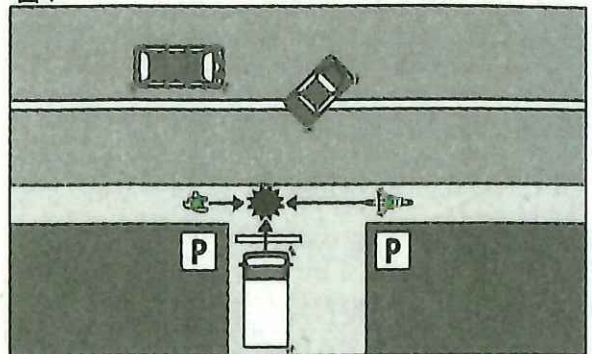


図2

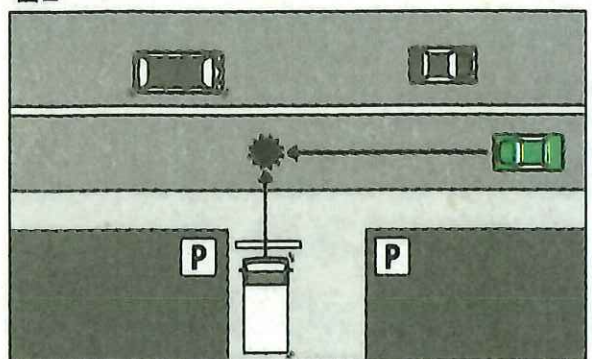
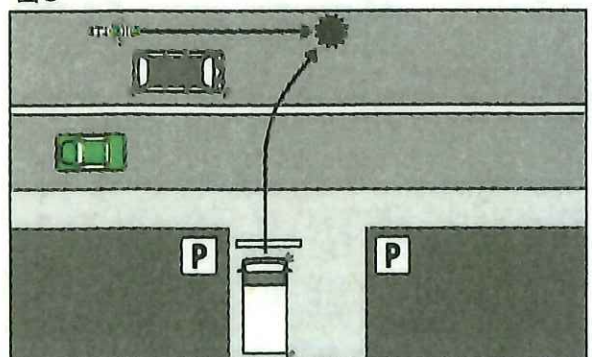


図3



いことから、出入口が狭い駐車場や構内から右左折で出る時に塀や柱に衝突する事故が発生しています。出入口付近では内輪差を意識して運転しましょう。